

【課題】

(人材育成)

- ・県内の留学生2,226名のうち 卒業生は、526人そのうち県内へ就職は、76人と県外就職に比べると低い。また、日本への就職を希望しているが、採用されず母国へ帰国する留学生も多い。
- ・コミュニケーションや習慣・文化の違いにより、採用企業との間に課題が多い。そのため、採用に踏み出せない企業も少なくない。また、就職しても定着せず、離職するケースも多い。

(販路開拓)

- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響から商談の機会が失われている。一方で中小・小規模事業者がEC販売増加等の新たな販売チャネルの多様化に対応できていない。
- ・Withコロナにおける販路開拓支援強化策、加えてAfterコロナを見据えた販路開拓支援強化策の実施を進めることが必要。

【目的】

(人材育成)

- ・在学中からの日本の就活を理解し、準備を戦略的に実施。
- ・県内企業を紹介する機会を段階的に準備し、企業説明において適切なマッチングを組み就職率向上へつなげる
- ・留学生のネットワークおよび奨学生を中心としたコミュニティを形成し、県内企業の魅力を発信
- ・産学官の連携強化 (販路開拓)
- ・Withコロナ、Afterコロナにおいても継続した販路開拓の機会を創出として、オンライン展示を基盤とした商談機会の提供、大型見本市出展、専門家による支援の実施。
- ・オンライン展示・商談会等のデータ収集・活用した支援の実施 (DX)。
- ・販路開拓支援を拡充するため大規模展示商談会を実施。

【都道府県の施策との連携・親和性】
「第3次晴れの国おかやま生き生きプラン」の重点戦略に基づく施策を実施

(人材育成)

- ・県内大学留学生の県内就職率向上

(販路開拓)

- ・地域特性を生かしたマーケティング戦略の展開を推進。

第3次晴れの国おかやま生き生きプラン

重点戦略

I 教育県岡山の復活

II 地域を支える産業の振興

III 安心して豊かさが実感できる地域の創造

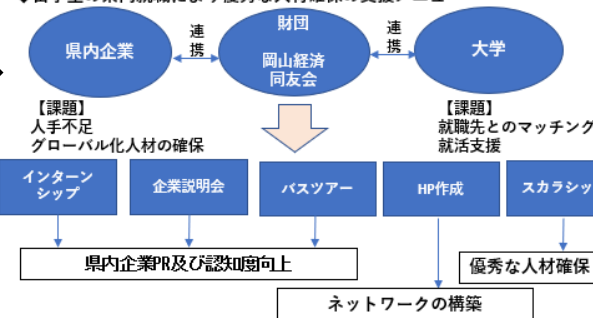
働く人応援プログラム

留学生等の外国人材の適正・円滑な受入支援等

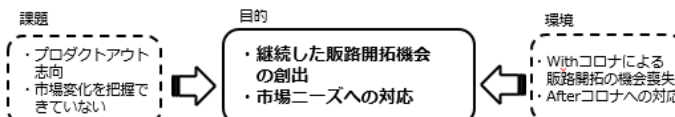
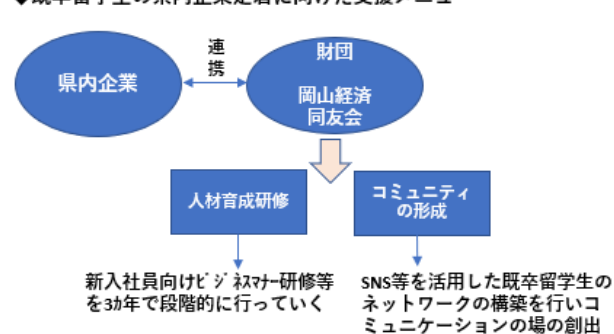
企業の「稼ぐ力」強化プログラム

食品分野を中心に地域の特色を生かした商品づくりやプロモーション

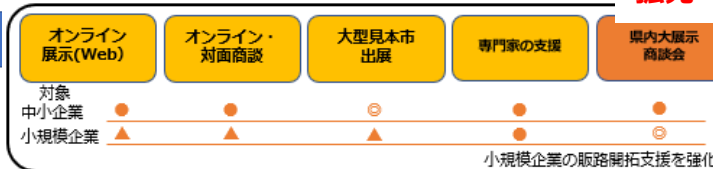
◆留学生の県内就職により優秀な人材確保の支援メニュー



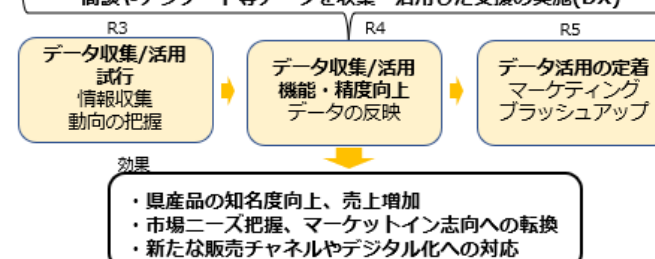
◆既卒留学生の県内企業定着に向けた支援メニュー



拡充



商談やアンケート等データを収集・活用した支援の実施(DX)



【成果目標】

(人材育成)

37年において

- ・留学生の就職率 5%UP
 - ・企業説明会参加率 企業5%UP,留学生10%UP
 - ・インターンシップ 企業5%UP,留学生10%UP
 - ・スカラシップ奨学生を核とした県内コミュニティの形成
 - ・参加企業に対するアンケート調査を実施することによって事業ブラッシュアップ及び産学官連携体制を強化し、安定雇用へつなげる。
- (販路開拓)
- 結果目標
- ・オンライン展示会出展社数 70社 / 総数
 - ・見本市出展社数 8社 / 年
 - ・展示商談会出展数 100社 / 年
- 成果目標
- ・支援に対する満足度 「満足」「概ね満足」90%超
 - ・商談成立件数 80件 (R5年度)

【波及効果】

(人材育成)

- ・人手不足の解消及び優秀な人材の採用による地域産業の活性化
- ・情報発信による岡山の認知度向上
- ・海外進出の拠点づくり (販路開拓)
- ・環境変化にも対応を可能とする継続した販路開拓機会の創出
- ・県産品のアピール、知名度向上、売上増加。
- ・新たな販売チャネルやデジタル化への対応
- ・市場把握、マーケットイン志向への転換
- ・大都市圏への展開企業数増

【将来の支援目標】

(人材育成)

- ・企業と外国人材の活用によるマッチング支援
- ・産学官との連携が強化され優秀な外国人材を確保するためのネットワークの構築 (販路開拓)
- ・外部環境の変化にとらわれない商品PR、商談機能の醸成
- ・海外への販路拡大